

平成27年度行政評価事務事業一覧表

| | |
|-----|-----------------|
| 担当課 | 都市政策局交通政策部交通政策課 |
| 連絡先 | (076)220-2038 |

| 事業 | | H26年度 決算 (千円) | 二次評価 | | |
|-----------------------|--|---------------------|------|-------|---|
| 事務事業名 | 事業概要 | | 方向性 | 理由 | コメント |
| 通勤時パーク・アンド・ライドシステム実施費 | 通勤時間帯の渋滞緩和や市中心部における公共交通と歩行者優先のまちづくりを推進するため、パーク・アンド・ライドシステムを実施する。 | 1,440 | 見直し | 計画見直し | 「第2次金沢交通戦略」の策定を見据え、当事業の目標を精査し、適正規模の駐車場の確保と、利用拡大策について検討する必要がある。 |
| 都心軸交通環境改善事業費 | 交通実験を実施し、効果的な交通規制等の導入を行う。 | 1,385 | 継続 | | - |
| 公共交通利用促進条例等推進費 | 本市の公用封筒に、公共交通利用促進のための広報を印刷し、市民へ啓発する。また、年末年始に、まちなかで一定額以上の買い物をした客に帰りのバス券を進呈し、公共交通の利用を促進する。 | 768 | 見直し | 内容見直し | お帰りバス券については、利用状況を検証し、事業者負担に移行するなど廃止に向けて検討する必要がある。 |
| 山間地等公共交通ネットワーク維持対策費 | 国庫補助及び県費補助の対象とならない赤字バス路線を運行する乗合バス事業者に対し、補助を行う。 | 36,190 | 見直し | 内容見直し | 事業費が増加傾向にあることから、地元町会や交通事業者と連携しながら、バスの利用促進に取り組み、事業費の抑制に努める必要がある。 |
| 地域公共交通確保維持改善事業費 | ノンステップバス導入などのバリアフリー化事業等を実施する交通事業者に対し、補助を行う。 | 8,313 | 継続 | | - |

平成27年度行政評価事務事業一覧表

| | |
|-----|-----------------|
| 担当課 | 都市政策局交通政策部交通政策課 |
| 連絡先 | (076)220-2038 |

| 事業 | | H26年度 決算 (千円) | 二次評価 | | |
|--------------|--|---------------------|------|-------|---|
| 事務事業名 | 事業概要 | | 方向性 | 理由 | コメント |
| 高齢者公共交通利用促進費 | 運転免許を保有していない満70歳以上の方の公共交通を利用した外出を支援するため、北陸鉄道が販売している1箇月シルバー定期券の購入費を助成する。 | 19,504 | 見直し | 内容見直し | 高齢者が運転する自動車による交通事故を減少させるため、高齢者の運転免許証自主返納が進まない原因を調査・分析し、的確な対策を検討する必要がある。 |
| 二次交通案内充実費 | 金沢駅東広場バス・タクシー案内所を改修し、総合交通案内所を開設するとともに、交通コンシェルジュを常駐し案内を充実する。また、市内中心部の主要バス停に周辺案内図及び主要観光地へのアクセスを表記した案内板を設置するとともに、まちなか交通ガイドブックを作成し、公共交通によるまちなかの移動を円滑にする。 | 57,684 | 継続 | | - |